

アクセス方法  
 <電車>  
 東京駅から JR 横須賀線 → 「鎌倉駅」下車 (約1時間)  
 <車>  
 横浜横須賀道路 → 朝比奈IC → 鎌倉市内  
 ※鎌倉市内、および市内へ向かう道路はいずれも、  
 特に土日・祝日は大変混雑します。

memo



小さな旅 ホームページ  
<http://nhk.jp/kotabi>

# 小さな旅

～こころのふるさとをみつめて～

コブック vol. 92

春を待つ浜辺  
 ～神奈川県 鎌倉市～

2013年3月31日 (日) 放送



由比ヶ浜近<にある御霊 (こりょう) 神社には海にまつ  
 わるユニークな信仰が伝わります。かつて鎌倉沖の海中に  
 は大きな石があり、多くの船を難破させる“海の難所”と  
 ます。資源保護のため、禁漁期間が設けられた相模湾のし  
 らす漁は、毎年3月10日ごろに解禁となります。解禁直  
 後は水揚げが少ない場合も多いですが、例年、4月～5月  
 ころになると、貴重な「生しらす」やゆでたての「釜揚げ  
 しらす」が出回るようになります。

## 海にまつわる信仰を伝える御霊神社

旅の見どころ 3

年間2千万人近くが訪れ、今年世界遺産への登録の  
 可能性で注目される古都・鎌倉。  
 マリンレジャーでにぎわう鎌倉の浜辺には、港がない  
 ため、砂浜から船を押し出し漁に出る漁師たちがいま  
 す。実は鎌倉は、鎌倉時代には日本最古とされる港が築  
 かれるなど、魚介類やワカメといった豊かな海の幸に  
 あふれています。春を告げるシラス漁に向かう若き漁  
 師。地魚にこだわり続ける料理人。鎌倉の浜辺に生きる  
 人々の姿を、春の温かな光の中に描く旅です。



鎌倉に春を告げる、海の風物詩…それが「しらす」で  
 す。ここ数年、鎌倉では「しらす」を看板メニューとする  
 飲食店や土産物店が増え、ちょっとしたブームになってい  
 ます。資源保護のため、禁漁期間が設けられた相模湾のし  
 らす漁は、毎年3月10日ごろに解禁となります。解禁直  
 後は水揚げが少ない場合も多いですが、例年、4月～5月  
 ころになると、貴重な「生しらす」やゆでたての「釜揚げ  
 しらす」が出回るようになります。

## 鎌倉の春の風物詩、しらす

旅の見どころ 2

旅の見どころ 1  
**砂浜から船を押し出す漁師たち**  
 鎌倉旧市街の南には、相模湾に面して東西に長さおよそ  
 2キロの砂浜 (材木座海岸、由比ヶ浜) が続きます。マリン  
 レジャーで有名なこの浜に、50人以上の漁師がいることは  
 あまり知られていません。遠浅の海が続くこの浜には港が  
 なく、漁師たちは砂浜から船を押し出して出漁します。タイ、  
 鎌倉エビ、サザエ、アワビ、ワカメ…鎌倉の海は、豊かな漁  
 獲をもたらしてくれる「宝の海」です。

